

FESスタッフと高校生の交流会

「不登校の頃言われて嬉しかったこと、嫌だったこと」をテーマに保護者の方や、紡の高校生の皆さんと意見交換しました。

不登校だった当時を振り返ると私は、何でもない雑談をしている時が「不登校」を意識せず、個人として尊重されているようで嬉しかったです。

会の中で印象的だったのは、共感されることについての話です。「熱があるのを見て『熱があるんだね、大変だね』と言われてるような気分」という発言が、的を射ていてとても共感できました。



FES活動説明会のお知らせ

For Everyone Study
活動説明会

オンラインでの大学生や高校生と
話す機会を創ってます

6月5日(水) 15日(土)
20:00~21:00
オンライン開催 (Zoom)

1対1での支援活動の様子
大学生や不登校経験のある高校生が、話を聞いたり、一緒にゲームをしたりしています

不登校関係者情報交換会
2か月に1回オンラインで不登校関係者の方、教員、保護者、スタッフと話す機会を創っています

オンラインゲーム交流会
不登校の小学生に対して、月1回Zoomでできるゲームをみんなで行っています

お問い合わせ：代表 榎竹
https://fes-project.com/

6月5日(水)と15日(土)の20時から、Zoomを使用して、FESの活動説明会を行います。

説明会では、個別支援の活動の様子や、オンラインゲーム交流会の活動紹介、また不登校関係者情報交換会の説明も行う予定となっております。

説明会に興味のある方は、チラシ一番下のメールアドレスまでご連絡ください。

スタッフ活動の感想：武居さん

私は大学2年生のときからFESの活動に参加して、2年が経ちました。現在担当している個別の活動はありませんが、大学の卒業研究として、オンライン不登校支援と保護者に着目した研究を行っています。

私がこれまで活動を通して体感してきたことを、研究として論文にすることで新たな発見があるといいなと思っています。

今後、研究へのご協力をお願いすることもあると思いますが、ご協力いただくと嬉しいです。

保護者向けアンケート結果

お世話になっております。アンケートのご協力ありがとうございました。今月からまた、アンケートの回答結果を共有させていただきたく思います。今回は、周囲の大人(例として習い事の先生、親戚等)から「自分の子どもに対して、積極的に関わってほしいと思いますか?」についての回答から、いくつか紹介させていただきます。

- ・共通の話題などで会話をして欲しい。アドバイスとかではなく、ただ話をしたり、ボードゲームをやったり。
- ・事務的でない人と人としての関わり、注意や命令でないその時その場での会話をしてほしい。

今後3か月ほどかけて紹介させていただきますので、是非ご覧いただけますと幸いです。

